



## 二次分析研究会2016 参加者公募型研究 成果報告会

### 現代日本人の政治意識と投票行動に関するデータの二次分析

#### ■ 概要:

「変動期における投票行動の全国的・時系列的調査研究(JESIV SSJDA版)」(2007-2011年, JESIV研究会)の調査プロジェクトの研究代表者をアドバイザーに迎え、これらの調査データを用いて今日の日本の政治・社会の様相を広い視野から捉えることを狙いとした二次分析の成果を報告します。

#### ■ 日時/場所:

2017年2月22日(水) 10:30 - 17:30

東京大学(本郷キャンパス) 赤門総合研究棟5階 549 センター会議室

#### ■ プログラム

10:30- 開会の挨拶(前田幸男/東京大学)

10:35- JESIVについて(平野浩/学習院大学)

#### 第1部 10:45-11:55 司会:前田幸男

(1)「党首の「声」と党首評価・政党評価・投票選択——党首討論会の音声周波数解析とJESIV調査データによる実証分析」  
(岡田陽介/立教大学)

(2)「東日本大震災と政治意識——存在脅威管理理論にもとづく保守化現象の検証」(秦正樹/北九州市立大学)

◆ 討論者 稲増一憲(関西学院大学)

<11:55-13:00: 昼食>

#### 第2部 13:00-14:40 司会:平野浩

(3)「日本における『階層政治』を再考する——階層帰属意識に基づく有権者の投票行動」(横山智哉/一橋大学大学院)

(4)「政治的有効性感覚の学歴間比較」(太田昌志/ベネッセ教育総合研究所・名古屋市立大学大学院)

(5)「政党支持と無党派層を再考する——政党支持強度・政策争点・政権交代とともに」(田中智和/関西大学)

◆ 討論者 田辺俊介(早稲田大学)

#### 第3部 14:55-16:05 司会:前田幸男

(6) 女性の政治意識と投票行動(寺村絵里子/明海大学)

(7) 現代日本における信念体系の不均質性——混合分布モデルによるアプローチ(三輪洋文/学習院大学)

◆ 討論者 田中隆一(東京大学)

#### 第4部 16:20-17:30 司会:平野浩

(8) 誰がなぜ憲法改正に賛成してきたのか(境家史郎/首都大学東京)

(9) 無党派層に対する選挙動員と政治参加(田原歩/株式会社サーベイリサーチセンター)

◆ 討論者 遠藤晶久(高知大学)

17:30- 閉会の挨拶(平野浩/学習院大学)

■ 事前の申し込みは不要です

■ お問い合わせは、[s-analysis@iss.u-tokyo.ac.jp](mailto:s-analysis@iss.u-tokyo.ac.jp) まで